

電子納品等運用ガイドライン【土木工事編】 新旧対照表

項目(番号は改定前)	電子納品等運用ガイドライン【土木工事編】 R4.3 第1版		電子納品等運用ガイドライン【土木工事編】 R5.3		理由
	頁	内容	頁	内容	
【改定履歴】	表紙裏		表紙裏	以下の版を追加 要領・基準名称： <b>電子納品等運用ガイドライン【土木工事編】 令和5年3月</b>	改定版発行
—	—	—	—	本文中の「ASP」を全て「情報共有システム」に修正。	文言の修正
1.1. 位置付け	1	施工期間中における発注者と受注者間の情報交換・共有については、情報共有システム（以下「ASP」とする）の利用を原則とします。受注者は、システムに蓄積された工事帳票（電子データ）に加え、図面・台帳等のデータを納品します。納品の方法は、ASPから発注者が用意した仮登録サーバへのオンラインによる納品を原則とします。発注者は、それぞれの保存期間において長期保存、短期保存すべき行政文書として保管管理します。	1	施工期間中における発注者と受注者間の情報交換・共有については、情報共有システムの利用を原則とします。受注者は、システムに蓄積された工事帳票（電子データ）に加え、図面・台帳等のデータを納品します。納品の方法は、情報共有システムから発注者が用意した仮登録サーバへのオンラインによる納品を原則とします。	保存期間に関する記載を削除 ※本文中の保存期間を統一
1.3. 本ガイドラインに係わる基準類の関係	3	<p>図 1-1 本ガイドラインに係わる基準類の関係</p>	3	<p>図 1-1 本ガイドラインに係わる基準類の関係</p>	「BIM/CIM 関連要領等」を削除
1.3. 本ガイドラインに係わる基準類の関係	4	<p>(10)BIM/CIM 関連要領等 BIM/CIM に係るデータの作成、格納方法を示すため作成したものです。 BIMCIM フォルダには、BIM/CIM に係る電子データファイルを関連する要領等に従い格納します。</p>	4	—	削除

電子納品等運用ガイドライン【土木工事編】 新旧対照表

項目(番号は改定前)	電子納品等運用ガイドライン【土木工事編】 R4.3 第1版		電子納品等運用ガイドライン【土木工事編】 R5.3		理由
	頁	内容	頁	内容	
1.5. 用語の定義	6	<p>1.5. 用語の定義</p> <p>(1)電子納品 本ガイドラインにおける電子納品とは、受注者が監督職員に対して電子成果品及び工事帳票を納品することを指します。</p> <p>(2)オンライン電子納品 本ガイドラインにおけるオンライン電子納品とは、情報共有システムに登録された電子成果をインターネット経由で納品することを指します。</p> <p>(3)電子成果品 本ガイドラインにおける電子成果品とは、土木工事共通仕様書の第3編「工事完成図書の納品」において規定する工事完成図書のうち、電子的手段によって監督職員に納品する成果品となる電子データであり、各電子納品要領・基準※3に基づいて作成した電子データを指します。</p> <p>(4) 工事帳票 施工計画書、打合せ簿、段階確認書、工事履行報告書、材料確認願、品質管理資料、出来形管理資料等の定型様式の資料、及び工事打合せ簿等に添付して提出される非定型の資料を指します。</p> <p>(5) 工事写真 工事発注前及び工事完成、また、施工管理の手段として、各工事の施工段階及び工事完成後目視できない箇所の施工状況、出来形寸法、品質管理状況、工事中の災害写真等を「写真管理基準(案)」により撮影したものを指します。なお、工事写真の電子データは「デジタル写真基準」に基づき作成してください</p> <p>(6) 電子媒体 本ガイドラインにおける電子媒体とは、CD-R、DVD-R またはBD-R を指します。</p> <p>(7)オリジナルファイル 本ガイドラインにおけるオリジナルファイルとは、「CAD、ワープロ、表計算ソフト等で作成した電子データ」を指します。なお、PDF ファイル等も含まれます。</p>	6	<p>1.5. 用語の定義</p> <p>本要領に使用する用語の定義は、次に定める所とする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・納品とは、受注者が発注者に工事完成時に成果品を納めることをいう。</li> <li>・電子成果品とは、共通仕様書に定める工事完成図書のうち、電子的手段によって発注者に納品する成果品となる電子データをいう。</li> <li>・電子納品とは、受注者が発注者に、電子成果品及び工事帳票を納品すること。</li> <li>・オンライン電子納品とは、情報共有システムに登録された電子成果品をインターネット経由で納品することをいう。</li> <li>・電子検査とは、書類を紙に出力せずに電子データを利用して行う検査をいう。</li> <li>・発注図とは、入札に際して発注者が示した設計図、発注者から変更または追加された設計図及び設計図のもととなる設計計算書等をいう。ただし、詳細設計を含む工事においては契約図書及び監督職員の指示に従って作成したものを発注図とすることができる。ただし、本要領で設計計算書等は対象外とする。</li> <li>・施工計画書とは、工事着手前に受注者から提出される工事目的物を完成させるために必要な手順や工法等について記載した文書及びその添付資料(文書、図面、写真)をいう。</li> <li>・打合せ簿とは、共通仕様書に示す書面に該当し、施工中に受発注者間で手書き、印刷物等や情報共有システムを利用して電子的に授受される伝達物をいう。</li> <li>・工事写真とは、工事着手前及び工事完成、また、施工管理の手段として、各工事の施工段階及び工事完成後目視できない箇所の施工状況、出来形寸法、品質管理状況、工事中の災害写真等を「写真管理基準(案)」により撮影したものをいう。なお、工事写真の電子データは「デジタル写真管理情報基準」に基づき作成する。</li> <li>・着手前及び完成写真とは、着手前と完成時の写真をいう。</li> <li>・出来形管理資料とは、測定結果総括表、測定結果一覧表、出来形管理図表、出来形管理図、出来形管理表、度数表等をいう。</li> <li>・品質管理資料とは、品質管理表、測定結果総括表、測定結果一覧表、品質管理図、度数表等をいう。</li> <li>・工事帳票とは、施工計画書、打合せ簿、段階確認書、工事履行報告書、材料確認願、品質管理資料、出来形管理資料等の定型様式の資料、工事打合せ簿等に添付して提出される非定型の資料をいう。</li> </ul>	文言の変更

電子納品等運用ガイドライン【土木工事編】 新旧対照表

項目(番号は改定前)	電子納品等運用ガイドライン【土木工事編】 R4.3 第1版		電子納品等運用ガイドライン【土木工事編】 R5.3		理由																																																														
	頁	内容	頁	内容																																																															
			6	<ul style="list-style-type: none"> <li>・工事書類とは、工事写真および工事帳票をいう。</li> <li>・工事完成図とは、出来形測量の結果及び設計図書に従って作成した図面をいう。なお、工事完成図の電子データは「CAD製図基準」の規定に基づき作成する。</li> <li>・台帳とは、設計図書に従って工事目的物の完成状態を台帳として記録した工事管理台帳をいう。工事管理台帳は、工事目的物の諸元をとりまとめた施設管理台帳と工事目的物の品質記録をとりまとめた品質記録台帳をいう。</li> <li>・工事完成図書とは、工事完成時に納品する成果品をいう。なお、電子成果品は、ガイドラインに基づき作成する。</li> <li>・オリジナルファイルとは、CAD、ワープロ、表計算ソフト、3次元モデル、点群データ、スキャニング（紙原本しかないもの）によって作成した電子データ等」のことをいう。</li> </ul>	文言の変更																																																														
1.5.用語の定義	7	<p>表 11 工事関係書類の提出・納品・保存方法</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">工事関係書類の分類</th> <th>提出・納品方法</th> <th>保存方法</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">契約図書</td> <td>契約書</td> <td rowspan="2">電子契約システムにより契約手続を行う場合、電子での提出を原則とする。</td> <td rowspan="2">文書管理規程に規定</td> </tr> <tr> <td>設計図書</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">契約関係図書</td> <td>現場代理人等通知書</td> <td rowspan="2">電子での提出を原則とする。</td> <td rowspan="2">電子データ等で短期保存</td> </tr> <tr> <td>請負代金内訳書</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">工事書類</td> <td>工事写真</td> <td>電子で提出</td> <td>電子データ等で短期保存</td> </tr> <tr> <td>工事帳票</td> <td>電子のみ納品</td> <td>電子納品・保管管理システムで短期保存</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">工事完成図書</td> <td>工事完成図</td> <td>原則として、電子で納品</td> <td>電子納品・保管管理システムで長期保存</td> </tr> <tr> <td>工事管理台帳</td> <td>電子のみ納品</td> <td>電子納品・保管管理システムで短期保存</td> </tr> <tr> <td>地質・土質調査成果</td> <td>電子のみ納品</td> <td>電子納品・保管管理システムで短期保存</td> </tr> </tbody> </table>	工事関係書類の分類		提出・納品方法	保存方法	契約図書	契約書	電子契約システムにより契約手続を行う場合、電子での提出を原則とする。	文書管理規程に規定	設計図書	契約関係図書	現場代理人等通知書	電子での提出を原則とする。	電子データ等で短期保存	請負代金内訳書	工事書類	工事写真	電子で提出	電子データ等で短期保存	工事帳票	電子のみ納品	電子納品・保管管理システムで短期保存	工事完成図書	工事完成図	原則として、電子で納品	電子納品・保管管理システムで長期保存	工事管理台帳	電子のみ納品	電子納品・保管管理システムで短期保存	地質・土質調査成果	電子のみ納品	電子納品・保管管理システムで短期保存	7	<p>表 11 工事関係書類の提出・納品・保存方法</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">工事関係書類の分類</th> <th>提出・納品方法</th> <th>保存方法</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">契約図書</td> <td>契約書</td> <td rowspan="2">電子契約システムにより契約手続を行う場合、電子での提出を原則とする。</td> <td rowspan="2">文書管理規程に規定</td> </tr> <tr> <td>設計図書</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">契約関係図書</td> <td>現場代理人等通知書</td> <td rowspan="2">電子での提出を原則とする。</td> <td rowspan="2">電子データ等で短期保存</td> </tr> <tr> <td>請負代金内訳書</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">工事書類</td> <td>工事写真</td> <td>電子で納品</td> <td>電子データ等で短期保存</td> </tr> <tr> <td>工事帳票</td> <td>電子のみ納品</td> <td>電子納品・保管管理システムで短期保存</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">工事完成図書</td> <td>工事完成図</td> <td>原則として、電子で納品</td> <td>電子納品・保管管理システムで短期保存</td> </tr> <tr> <td>工事管理台帳</td> <td>電子のみ納品</td> <td>電子納品・保管管理システムで短期保存</td> </tr> <tr> <td>BIM/CIMデータ</td> <td>電子のみ納品</td> <td>電子納品・保管管理システムで短期保存</td> </tr> </tbody> </table>	工事関係書類の分類		提出・納品方法	保存方法	契約図書	契約書	電子契約システムにより契約手続を行う場合、電子での提出を原則とする。	文書管理規程に規定	設計図書	契約関係図書	現場代理人等通知書	電子での提出を原則とする。	電子データ等で短期保存	請負代金内訳書	工事書類	工事写真	電子で納品	電子データ等で短期保存	工事帳票	電子のみ納品	電子納品・保管管理システムで短期保存	工事完成図書	工事完成図	原則として、電子で納品	電子納品・保管管理システムで短期保存	工事管理台帳	電子のみ納品	電子納品・保管管理システムで短期保存	BIM/CIMデータ	電子のみ納品	電子納品・保管管理システムで短期保存	<ul style="list-style-type: none"> <li>・BIM/CIMを追加</li> <li>・短期・長期を削除</li> </ul>
工事関係書類の分類		提出・納品方法	保存方法																																																																
契約図書	契約書	電子契約システムにより契約手続を行う場合、電子での提出を原則とする。	文書管理規程に規定																																																																
	設計図書																																																																		
契約関係図書	現場代理人等通知書	電子での提出を原則とする。	電子データ等で短期保存																																																																
	請負代金内訳書																																																																		
工事書類	工事写真	電子で提出	電子データ等で短期保存																																																																
	工事帳票	電子のみ納品	電子納品・保管管理システムで短期保存																																																																
工事完成図書	工事完成図	原則として、電子で納品	電子納品・保管管理システムで長期保存																																																																
	工事管理台帳	電子のみ納品	電子納品・保管管理システムで短期保存																																																																
	地質・土質調査成果	電子のみ納品	電子納品・保管管理システムで短期保存																																																																
工事関係書類の分類		提出・納品方法	保存方法																																																																
契約図書	契約書	電子契約システムにより契約手続を行う場合、電子での提出を原則とする。	文書管理規程に規定																																																																
	設計図書																																																																		
契約関係図書	現場代理人等通知書	電子での提出を原則とする。	電子データ等で短期保存																																																																
	請負代金内訳書																																																																		
工事書類	工事写真	電子で納品	電子データ等で短期保存																																																																
	工事帳票	電子のみ納品	電子納品・保管管理システムで短期保存																																																																
工事完成図書	工事完成図	原則として、電子で納品	電子納品・保管管理システムで短期保存																																																																
	工事管理台帳	電子のみ納品	電子納品・保管管理システムで短期保存																																																																
	BIM/CIMデータ	電子のみ納品	電子納品・保管管理システムで短期保存																																																																
1.6.電子納品対象書類の考え方	8	<p>1.6.電子納品対象書類の考え方（前略）</p> <p>上記に該当する電子納品対象書類は以下のとおりです。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・施設管理台帳データなど（台帳）（※ア）のみ該当</li> <li>・CADデータ（工事完成図）（※ア）のみ該当</li> <li>・地質データ（地質・土質調査成果）（※ア）のみ該当</li> <li>・i-Constructionデータ（※ア）のみ該当</li> <li>・工事帳票（施工計画書、工事打合せ簿、段階確認書等）（※イ）のみ該当</li> </ul>	8	<p>1.6.電子納品対象書類の考え方（前略）</p> <p>上記に該当する電子納品対象書類は以下のとおりです。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・施設管理台帳データなど（台帳）（※ア）のみ該当</li> <li>・CADデータ（工事完成図）（※ア）のみ該当</li> <li>・地質データ（地質・土質調査成果）（※ア）のみ該当</li> <li>・i-Constructionデータ（※ア）のみ該当</li> <li>・工事帳票（施工計画書、工事打合せ簿、段階確認書等）（※イ）のみ該当</li> <li>・BIM/CIMデータ（※ア）に該当</li> </ul>	BIM/CIMデータを追加																																																														

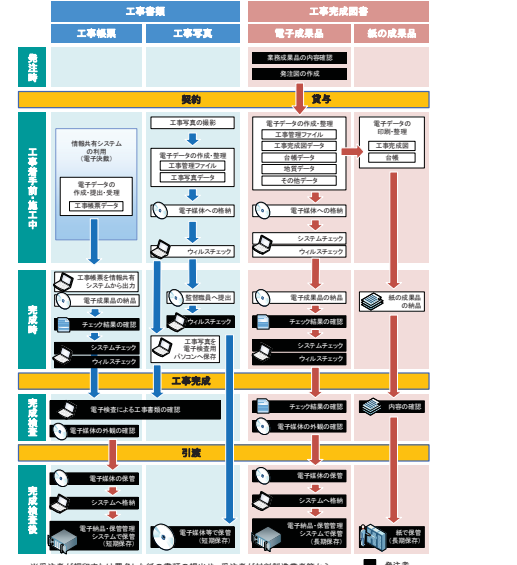
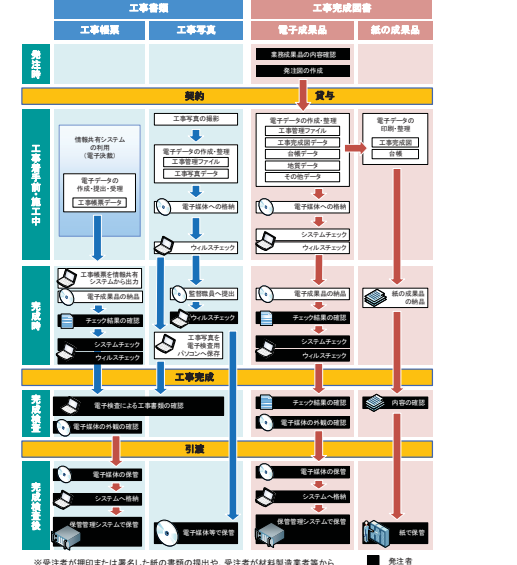
電子納品等運用ガイドライン【土木工事編】 新旧対照表

項目(番号は改定前)	電子納品等運用ガイドライン【土木工事編】 R4.3 第1版		電子納品等運用ガイドライン【土木工事編】 R5.3		理由
	頁	内容	頁	内容	
1.8. 電子成果品及び工事帳票の構成	9	<p>図 1-3 提出する電子成果品及び工事帳票のイメージ</p>	9	<p>図 1-3 提出する電子成果品及び工事帳票のイメージ</p>	DTD バージョン変更  (※以降、全ての DTD 記載箇所についてバージョンを変更)
1.9. 電子成果品及び工事帳票のフォルダとファイルの構成	11	表 1-3 土木工事における電子成果品及び工事帳票のフォルダとファイルの構成 (2/3) 	11	表 1-3 土木工事における電子成果品及び工事帳票のフォルダとファイルの構成 (2/3) 	BIM/CIM フォルダのファイル形式を削除

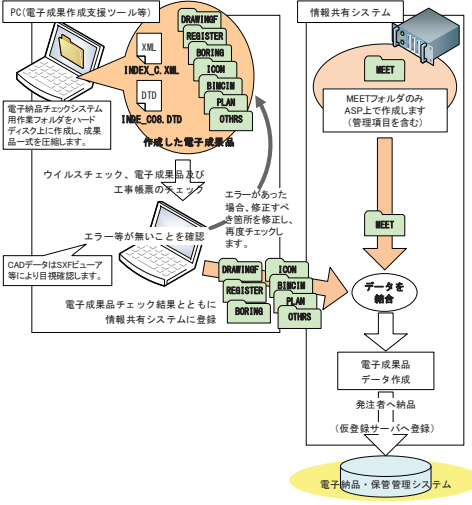
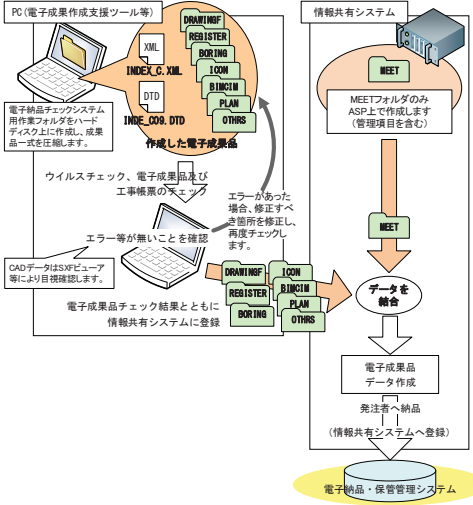
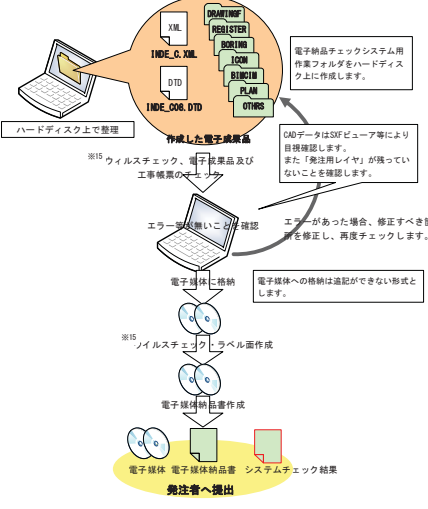
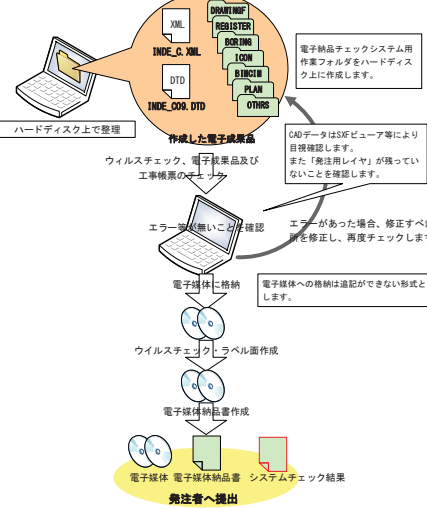
電子納品等運用ガイドライン【土木工事編】 新旧対照表

項目(番号は改定前)	電子納品等運用ガイドライン【土木工事編】 R4.3 第1版	電子納品等運用ガイドライン【土木工事編】 R5.3	理由
2.1 オンラインで納品する場合	<p>15</p> <p>図 2-1 土木工事における電子納品・検査の流れ (オンライン電子納品の場合)</p>	<p>15</p> <p>図 2-1 土木工事における電子納品・検査の流れ (オンライン電子納品の場合)</p>	<p>短期・長期の記載を削除</p>

電子納品等運用ガイドライン【土木工事編】 新旧対照表

項目(番号は改定前)	電子納品等運用ガイドライン【土木工事編】 R4.3 第1版	電子納品等運用ガイドライン【土木工事編】 R5.3	理由
2.2. 電子媒体により納品する場合	<p>16</p>  <p>図 2-2 土木工事における電子納品・電子検査の流れ (電子媒体で納品する場合)</p>	<p>16</p>  <p>図 2-2 土木工事における電子納品・電子検査の流れ (電子媒体で納品する場合)</p>	<p>短期・長期の記載を削除</p>

電子納品等運用ガイドライン【土木工事編】 新旧対照表

項目(番号は改定前)	電子納品等運用ガイドライン【土木工事編】 R4.3 第1版	電子納品等運用ガイドライン【土木工事編】 R5.3	理由
5.1. 作業の流れ	<p>23</p>  <p>図 5-1 電子成果品及び工事帳票作成から電子納品までの流れ (オンライン電子納品の場合)</p>	<p>23</p>  <p>図 5-1 電子成果品及び工事帳票作成から電子納品までの流れ (オンライン電子納品の場合)</p>	<p>DTD バージョン 変更 管理方法の変更</p>
5.1. 作業の流れ	<p>24</p>  <p>図 5-2 電子成果品及び工事帳票作成から電子媒体納品までの流れ (電子媒体で納品する場合)</p>	<p>24</p>  <p>図 5-2 電子成果品及び工事帳票作成から電子媒体納品までの流れ (電子媒体で納品する場合)</p>	<p>DTD バージョン 変更</p>



電子納品等運用ガイドライン【土木工事編】 新旧対照表

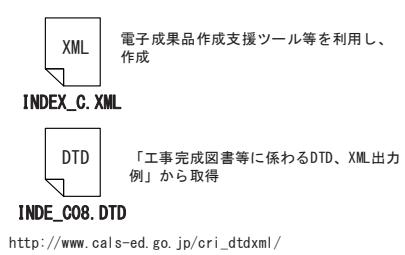

項目(番号は改定前)	電子納品等運用ガイドライン【土木工事編】 R4.3 第1版		電子納品等運用ガイドライン【土木工事編】 R5.3		理由
	頁	内容	頁	内容	
5.2. 工事管理ファイル	25	 <p>電子成果品作成支援ツール等を利用し、作成</p> <p>「工事完成図書等に係わるDTD、XML出力例」から取得</p> <p>図 5-3 工事管理ファイル及びDTD</p>	25	 <p>電子成果品作成支援ツール等を利用し、作成</p> <p>「工事完成図書等に係わるDTD、XML出力例」から取得</p> <p>図 5-3 工事管理ファイル及びDTD</p>	DTD バージョン変更
5.2. 工事管理ファイル	25	INDE_C08. DTD は、「電子納品 Web サイト」から取得します。	25	INDE_C09. DTD は、「電子納品 Web サイト」から取得します。	DTD バージョン変更
5.8. BIM/CIM 成果【BIMCIM】	35	5.8. BIM/CIM 成果 【BIMCIM】 BIM/CIM データのフォルダ及びファイルの格納イメージは BIM/CIM 関連要領等を参照してください。	35	5.8. BIM/CIM 成果 【BIMCIM】 BIM/CIM 成果のフォルダ及びファイルの格納イメージを、次に示します。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・文言の変更</li> <li>・図の追加</li> </ul>



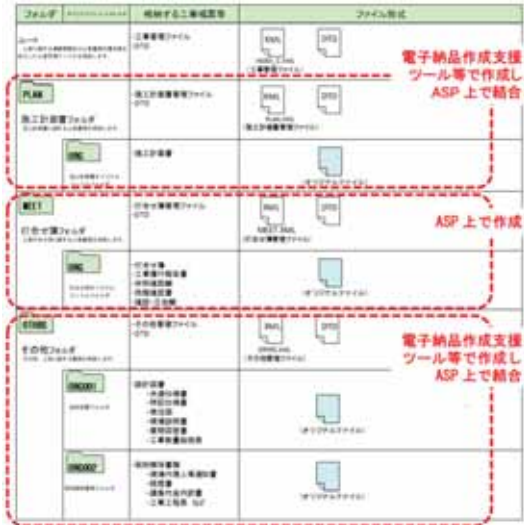
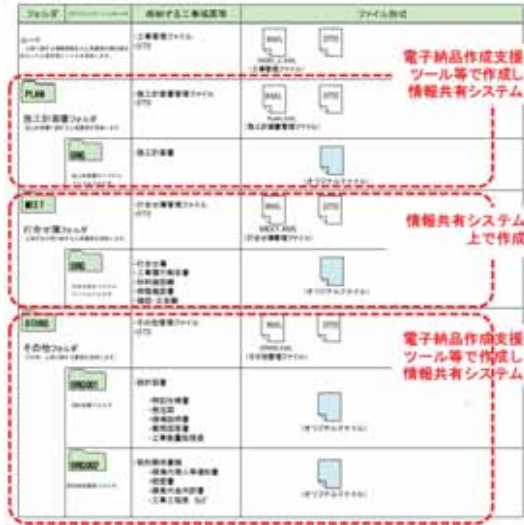
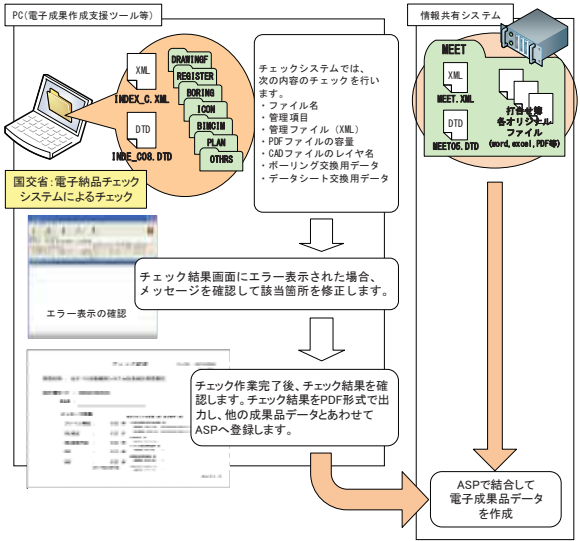
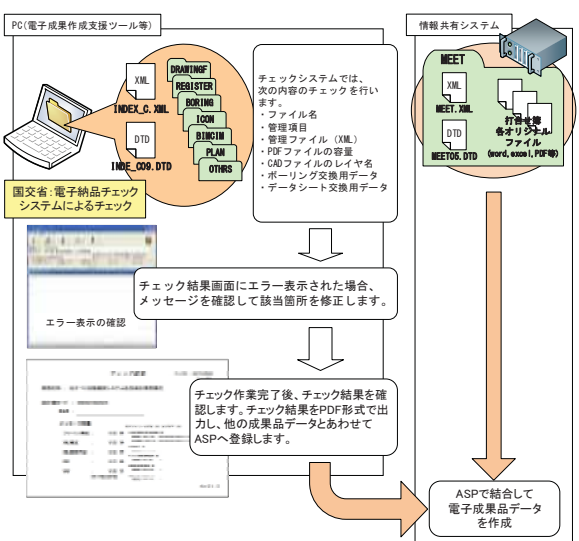
図 5-14 3次元モデル等の成果品フォルダ構成 (BIM/CIM 対象工事)



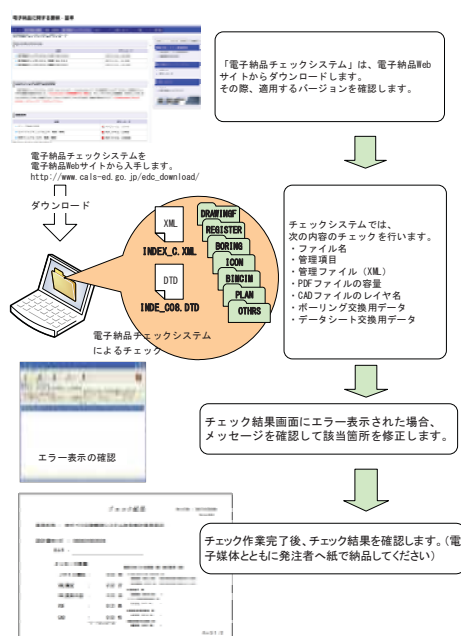
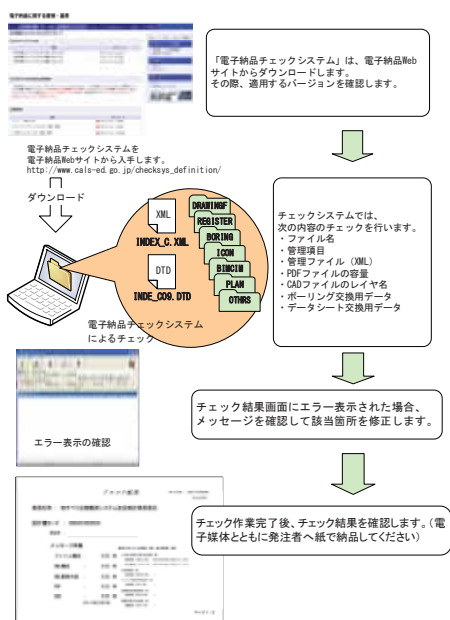
電子納品等運用ガイドライン【土木工事編】 新旧対照表

項目(番号は改定前)	電子納品等運用ガイドライン【土木工事編】 R4.3 第1版		電子納品等運用ガイドライン【土木工事編】 R5.3		理由
	頁	内容	頁	内容	
5.9. 工事帳票 【PLAN】【MEET】 【OTHERS】	36	<p>ASP上で作成したMEETデータに必要な管理項目(MEET.xml)を、ASP上で作成します。</p> <p>このほか、電子納品が必要となるPLAN、OTHERS、DRAWINGF、BORING、REGISTER、ICONのデータは、別途電子納品作成支援ツールを活用して各管理項目(xml)を作成し、「電子納品チェックシステム」にてデータチェックを行い、ASP上へアップロードします。ただし、ASP上で作成したPLAN、OTHERSのオリジナルデータは、ASPからダウンロードして活用することも可能です。</p> <p>ASP上で作成したMEETと電子成果作成支援ツールで作成したPLAN、OTHERS、DRAWINGF、BORING、REGISTER、ICONをASP上で結合し、オンライン電子納品を行います。</p>	36	<p>情報共有システム上で作成したMEETデータに必要な管理項目(MEET.xml)を、情報共有システム上で作成します。</p> <p>このほか、電子納品が必要となるPLAN、OTHERS、DRAWINGF、BORING、REGISTER、ICON、<b>BIM/CIM</b>のデータは、別途電子納品作成支援ツールを活用して各管理項目(xml)を作成し、「電子納品チェックシステム」にてデータチェックを行い、情報共有システム上へアップロードします。ただし、情報共有システム上で作成したPLAN、OTHERSのオリジナルデータは、情報共有システムからダウンロードして活用することも可能です。</p> <p>情報共有システム上で作成したMEETと電子成果作成支援ツールで作成したPLAN、OTHERS、DRAWINGF、BORING、REGISTER、ICON、<b>BIM/CIM</b>を情報共有システム上で結合し、オンライン電子納品を行います。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・BIM/CIMを追加</li> <li>・項目を追加</li> </ul>
		<p>図 5-14 オンライン電子納品の作業フロー</p>		<p>図 5-15 オンライン電子納品の作業フロー</p>	

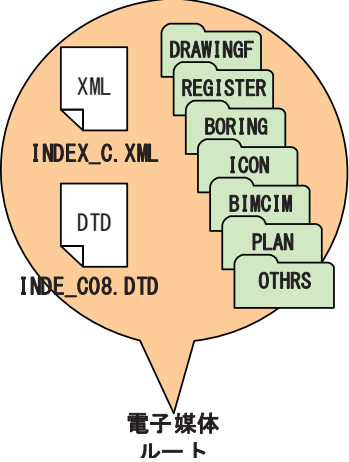
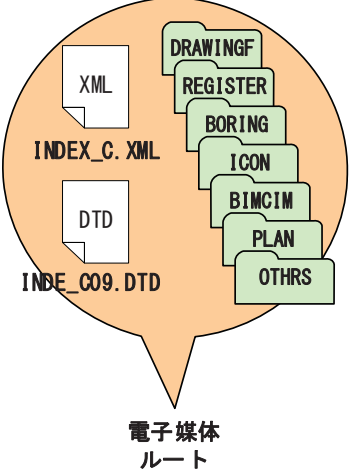
電子納品等運用ガイドライン【土木工事編】 新旧対照表

項目(番号は改定前)	電子納品等運用ガイドライン【土木工事編】 R4.3 第1版		電子納品等運用ガイドライン【土木工事編】 R5.3		理由
	頁	内容	頁	内容	
5.9. 工事帳票 【PLAN】【MEET】 【OTHERS】	42	表 5-2 オンライン電子納品の工事帳票のフォルダとファイルの構成 	42	表 5-2 オンライン電子納品の工事帳票のフォルダとファイルの構成 	OTHERS フォルダの「共通仕様書」を削除
5.10. 電子成果品及び工事帳票の作成における留意点	52	 <p>図 5-28 電子納品チェックシステムを用いた電子成果品及び工事帳票のチェック</p>	52	 <p>図 5-29 電子納品チェックシステムを用いた電子成果品及び工事帳票のチェック</p>	DTD バージョン変更

電子納品等運用ガイドライン【土木工事編】 新旧対照表

項目(番号は改定前)	電子納品等運用ガイドライン【土木工事編】 R4.3 第1版	電子納品等運用ガイドライン【土木工事編】 R5.3	理由
5.10. 電子成果品及び工事帳票の作成における留意点	<p>58</p> <p>1) 電子納品チェックシステムを用いた電子成果品及び工事帳票のチェック</p> <p>受注者は、作成した電子成果品及び工事帳票を電子媒体へ格納する前に、各電子納品要領・基準に適合していることを、「電子納品 Web サイト」で公開している最新の「電子納品チェックシステム」を利用してチェックします。チェックした結果は印刷し、電子媒体とともに監督職員へ納品してください。なお、国土交通省が定めた「電子納品チェックシステム機能要件定義書」に従って開発されたソフトウェアで確認することが望ましいです。</p>  <p>図 5-33 電子納品チェックシステムを用いた電子成果品及び工事帳票のチェック</p>	<p>58</p> <p>1) 電子納品チェックシステムを用いた電子成果品及び工事帳票のチェック</p> <p>受注者は、作成した電子成果品及び工事帳票を<b>情報共有システムへ登録する</b>前に、各電子納品要領・基準に適合していることを、「電子納品 Web サイト」で公開している最新の「電子納品チェックシステム」を利用してチェックします。チェックした結果は印刷し、電子媒体とともに監督職員へ納品してください。なお、国土交通省が定めた「電子納品チェックシステム機能要件定義書」に従って開発されたソフトウェアで確認することが望ましいです。</p>  <p>図 5-34 電子納品チェックシステムを用いた電子成果品及び工事帳票のチェック</p>	<p>DTD バージョン を変更</p> <p>文言の変更</p>

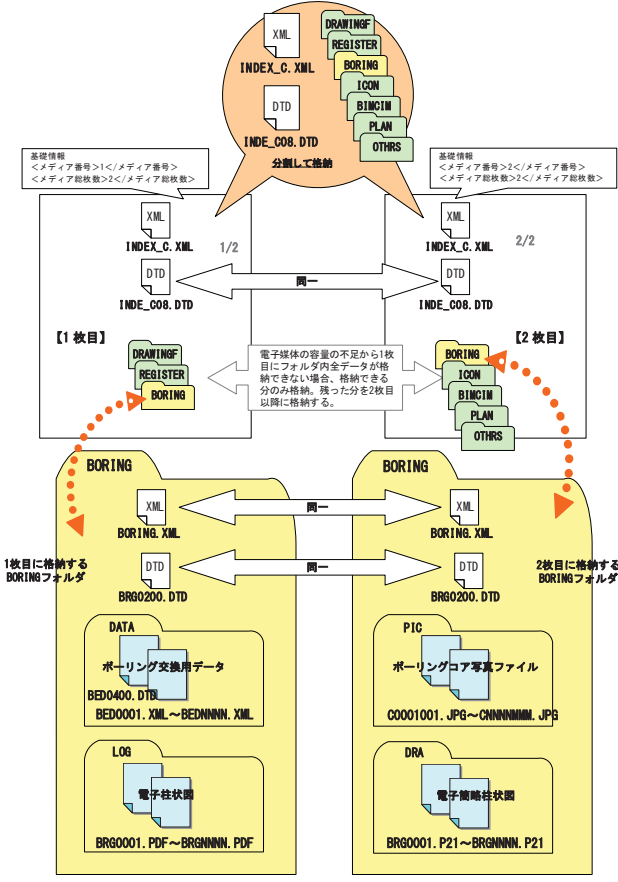
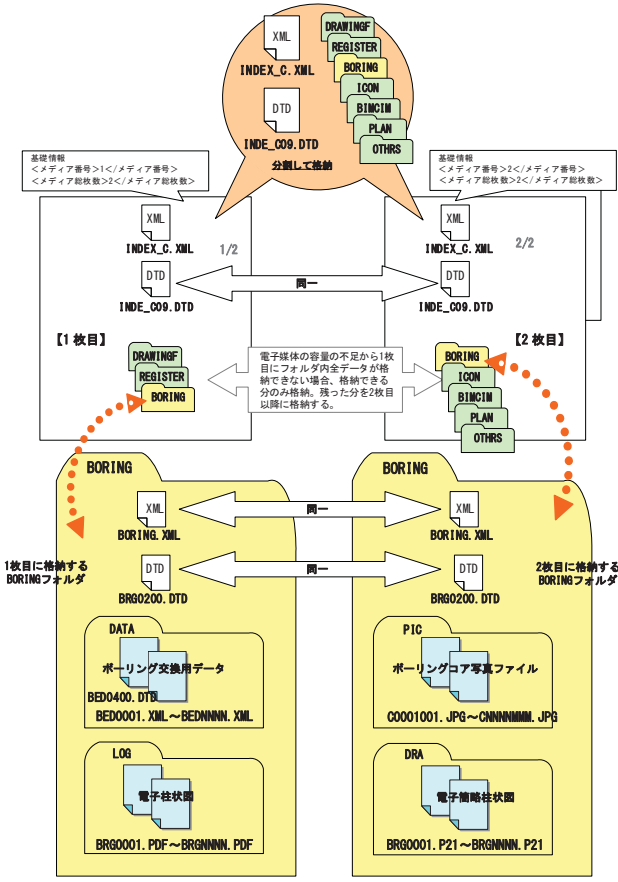
電子納品等運用ガイドライン【土木工事編】 新旧対照表

項目(番号は改定前)	電子納品等運用ガイドライン【土木工事編】 R4.3 第1版		電子納品等運用ガイドライン【土木工事編】 R5.3		理由
	頁	内容	頁	内容	
5.10. 電子成果品及び工事帳票の作成における留意点	62	<p>7)「道路工事完成図等作成要領」に従った電子成果品のチェック 「道路工事完成図等作成要領」に従った電子成果品のチェックは、「道路工事完成図等チェックプログラム」を用いて完成平面図と道路施設基本データのチェックを行ったあと、「電子納品 Web サイト」で公開している最新の電子納品チェックシステムを用いてチェックを行います。詳細は、「道路工事完成図等作成要領」を参照してください。</p> <p>なお、「電子納品チェックシステム Ver. 6.6.2」以前のバージョンを用いて完成平面図をチェックしたとき、レイヤ名の文字数に関するエラー（メッセージ：【エラー】記述内容が 11 文字を超えています）が発生しますが、エラーではありません。</p> <p>なお、国土交通省が定めた「電子納品チェックシステム機能要件定義書」に従って開発されたソフトウェアで確認することが望ましいです。</p>	62	<p>7)「道路工事完成図等作成要領」に従った電子成果品のチェック 「道路工事完成図等作成要領」に従った電子成果品のチェックは、「道路工事完成図等チェックプログラム」を用いて完成平面図と道路施設基本データのチェックを行ったあと、「電子納品 Web サイト」で公開している最新の電子納品チェックシステムを用いてチェックを行います。詳細は、「道路工事完成図等作成要領」を参照してください。</p> <p>なお、国土交通省が定めた「電子納品チェックシステム機能要件定義書」に従って開発されたソフトウェアで確認することが望ましいです。</p>	文章の削除
5.10. 電子成果品及び工事帳票の作成における留意点	63	 <p>図 5-38 電子媒体へ格納されるファイル・フォルダのイメージ</p>	63	 <p>図 5-39 電子媒体へ格納されるファイル・フォルダのイメージ</p>	DTD バージョンを変更
5.10. 電子成果品及び工事帳票の作成における留意点	65	<p>(6)電子媒体が複数枚になる場合の処置 格納するデータの容量が大きく、1枚の電子媒体に納まらず複数枚になる場合は、同一の工事管理ファイル(INDEX_C.XML、INDE_C08.DTD)を各電子媒体に格納します。</p>	65	<p>(6)電子媒体が複数枚になる場合の処置 格納するデータの容量が大きく、1枚の電子媒体に納まらず複数枚になる場合は、同一の工事管理ファイル(INDEX_C.XML、INDE_C09.DTD)を各電子媒体に格納します。</p>	DTD バージョンを変更

電子納品等運用ガイドライン【土木工事編】 新旧対照表

項目(番号は改定前)	電子納品等運用ガイドライン【土木工事編】 R4.3 第1版	電子納品等運用ガイドライン【土木工事編】 R5.3	理由
5.10. 電子成果品及び工事帳票の作成における留意点	<p>図 5-40 電子媒体が2枚になる場合の作成 (例)</p>	<p>図 5-41 電子媒体が2枚になる場合の作成 (例)</p>	DTD バージョンを変更

電子納品等運用ガイドライン【土木工事編】 新旧対照表

項目(番号は改定前)	電子納品等運用ガイドライン【土木工事編】 R4.3 第1版	電子納品等運用ガイドライン【土木工事編】 R5.3	理由
<p>5.10. 電子成果品及び工事帳票の作成における留意点</p>	<p>66</p>  <p>図 5-41 電子媒体が2枚になる場合の作成(例)【フォルダを分割する場合】</p>	<p>66</p>  <p>図 5-41 電子媒体が2枚になる場合の作成(例)【フォルダを分割する場合】</p>	<p>DTD バージョン を変更</p>
<p>5.11. 電子成果品及び工事帳票の確認における留意点</p>	<p>71</p> <p>5)BIM/CIM データ【BIMCIM】 ファイルの格納イメージや、データの構成については、BIM/CIM 関連要領等を参照してください。</p>	<p>71</p> <p>5)BIM/CIM データ【BIMCIM】 3次元モデルは、無償ビューワーで閲覧し、確認してください。</p>	<p>文言の変更</p>
<p>5.11. 電子成果品及び工事帳票の確認における留意点</p>	<p>74</p> <p>5)BIM/CIM データ【BIMCIM】 ファイルの格納イメージや、データの構成については、BIM/CIM 関連要領等を参照してください。</p>	<p>74</p> <p>—</p>	<p>削除</p>

電子納品等運用ガイドライン【土木工事編】 新旧対照表

項目(番号は改定前)	電子納品等運用ガイドライン【土木工事編】 R4.3 第1版		電子納品等運用ガイドライン【土木工事編】 R5.3		理由																																		
	頁	内容	頁	内容																																			
7.1. オンライン電子納品の場合	82	<p>表 7-1 工事完成図書一覧</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>工事完成図書の種類</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="7">電子成果品</td> <td>工事完成図</td> <td>CADデータ</td> </tr> <tr> <td>工事完成図のCADデータ</td> <td>SXF形式</td> </tr> <tr> <td>工事管理台帳</td> <td>台帳データ</td> </tr> <tr> <td>台帳データ</td> <td>生コンクリート品質記録表等</td> </tr> <tr> <td>地質データ</td> <td>TRABISデータ等</td> </tr> <tr> <td>設備図書データ</td> <td>設備図書データ</td> </tr> </tbody> </table>		工事完成図書の種類	備考	電子成果品	工事完成図	CADデータ	工事完成図のCADデータ	SXF形式	工事管理台帳	台帳データ	台帳データ	生コンクリート品質記録表等	地質データ	TRABISデータ等	設備図書データ	設備図書データ	82	<p>表 7-1 工事完成図書一覧</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>工事完成図書の種類</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="7">電子成果品</td> <td>工事完成図</td> <td>CADデータ</td> </tr> <tr> <td>工事管理台帳</td> <td>台帳データ</td> </tr> <tr> <td>BIM/CIMデータ</td> <td>BIM/CIMデータ</td> </tr> <tr> <td>工事完成図のCADデータ</td> <td>SXF形式</td> </tr> <tr> <td>台帳データ</td> <td>生コンクリート品質記録表等</td> </tr> <tr> <td>地質データ</td> <td>TRABISデータ等</td> </tr> <tr> <td>その他資料データ</td> <td>道路施設基本データ</td> </tr> </tbody> </table>		工事完成図書の種類	備考	電子成果品	工事完成図	CADデータ	工事管理台帳	台帳データ	BIM/CIMデータ	BIM/CIMデータ	工事完成図のCADデータ	SXF形式	台帳データ	生コンクリート品質記録表等	地質データ	TRABISデータ等	その他資料データ	道路施設基本データ	BIM/CIM データを追加
	工事完成図書の種類	備考																																					
電子成果品	工事完成図	CADデータ																																					
	工事完成図のCADデータ	SXF形式																																					
	工事管理台帳	台帳データ																																					
	台帳データ	生コンクリート品質記録表等																																					
	地質データ	TRABISデータ等																																					
	設備図書データ	設備図書データ																																					
		工事完成図書の種類	備考																																				
電子成果品	工事完成図	CADデータ																																					
	工事管理台帳	台帳データ																																					
	BIM/CIMデータ	BIM/CIMデータ																																					
	工事完成図のCADデータ	SXF形式																																					
	台帳データ	生コンクリート品質記録表等																																					
	地質データ	TRABISデータ等																																					
	その他資料データ	道路施設基本データ																																					
7.1. オンライン電子納品の場合	83	<p>7.1.1. 工事完成図書の検査 (2) 電子成果品の検査 1) 検査方法 受注者は、ASPに登録したデータを用いて検査を行います。 検査会場において、使用するASPが圧縮ファイルの展開機能を有し、ASP上から直接データを閲覧可能な場合は、オンラインでの検査を原則とします。オンラインでの検査が実施できない場合はオフラインとし、電子検査用のパソコンへ保存したうえで検査を実施します。オフラインによる検査の場合、電子検査用のパソコンへ保存後のデータ変更は禁止とします。 受注者は、検査において、電子納品がオンラインによることを示すために、ASP上で発行される「登録手続完了通知」を発注者（検査官）へ提示します。</p>	83	<p>7.1.1. 工事完成図書の検査 (2) 電子成果品の検査 1) 検査方法 受注者は、情報共有システムに登録したデータを用いて検査を行います。 検査会場において、使用する情報共有システムが圧縮ファイルの展開機能を有し、情報共有システム上から直接データを閲覧可能な場合は、オンラインでの検査を原則とします。オンラインでの検査が実施できない場合はオフラインとし、電子検査用のパソコンへ保存したうえで検査を実施します。オフラインによる検査の場合、電子検査用のパソコンへ保存後のデータ変更は禁止とします。 <b>工期後の検査の場合は</b>、受注者は、検査において、電子納品がオンラインによることを示すために、情報共有システム上で発行される「登録手続完了通知」を発注者（検査官）へ提示します。</p>	文言の追加																																		




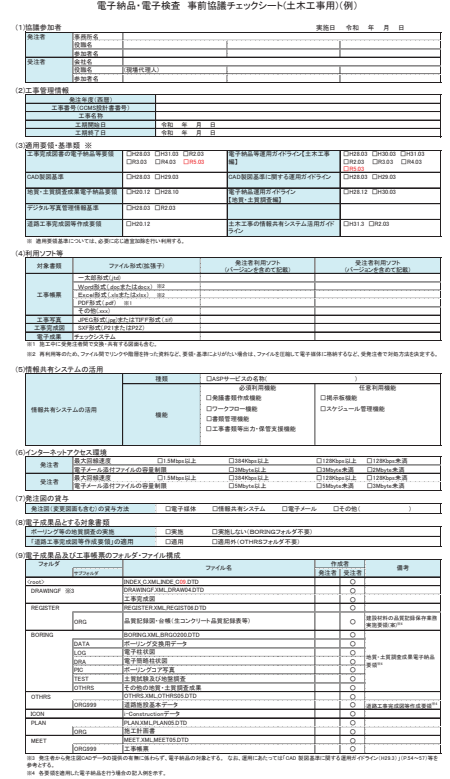
電子納品等運用ガイドライン【土木工事編】 新旧対照表

項目(番号は改定前)	電子納品等運用ガイドライン【土木工事編】 R4.3 第1版		電子納品等運用ガイドライン【土木工事編】 R5.3		理由																																																		
	頁	内容	頁	内容																																																			
7.1. オンライン電子納品の場合	85	<p>(a) 電子成果品、工事帳票の準備例</p> <p>(b) 工事写真の準備例</p>	85	<p>(a) 電子成果品、工事帳票の準備例</p> <p>(b) 工事写真の準備例</p>	DTD バージョンを変更																																																		
7.2. 電子媒体で納品する場合	86	<p>表 7-2 工事完成図書一覧</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>工事完成図書の種類</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">紙の成果品</td> <td>設備図書</td> <td>設備取扱説明書</td> </tr> <tr> <td>電子媒体納品書</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="8">電子成果品</td> <td>電子納品チェック記録</td> <td>電子納品チェックシステムによる確認結果の印刷物</td> </tr> <tr> <td>工事完成図</td> <td>CADデータ</td> </tr> <tr> <td>工事完成図のCADデータ</td> <td>SXF形式</td> </tr> <tr> <td>工事管理台帳</td> <td>台帳データ</td> </tr> <tr> <td>台帳データ</td> <td>生コンクリート品質記録表等</td> </tr> <tr> <td>地質データ</td> <td>TRABISデータ等</td> </tr> <tr> <td>その他資料データ</td> <td>道路施設基本データ</td> </tr> <tr> <td>設備図書データ</td> <td>設備図書データ</td> </tr> </tbody> </table>		工事完成図書の種類	備考	紙の成果品	設備図書	設備取扱説明書	電子媒体納品書		電子成果品	電子納品チェック記録	電子納品チェックシステムによる確認結果の印刷物	工事完成図	CADデータ	工事完成図のCADデータ	SXF形式	工事管理台帳	台帳データ	台帳データ	生コンクリート品質記録表等	地質データ	TRABISデータ等	その他資料データ	道路施設基本データ	設備図書データ	設備図書データ	86	<p>表 7-2 工事完成図書一覧</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>工事完成図書の種類</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">紙の成果品</td> <td>電子媒体納品書</td> <td></td> </tr> <tr> <td>電子納品チェック記録</td> <td>電子納品チェックシステムによる確認結果の印刷物</td> </tr> <tr> <td rowspan="8">電子成果品</td> <td>工事完成図</td> <td>CADデータ</td> </tr> <tr> <td>工事管理台帳</td> <td>台帳データ</td> </tr> <tr> <td>BIM/CIMデータ</td> <td>BIM/CIMデータ</td> </tr> <tr> <td>工事完成図のCADデータ</td> <td>SXF形式</td> </tr> <tr> <td>台帳データ</td> <td>生コンクリート品質記録表等</td> </tr> <tr> <td>地質データ</td> <td>TRABISデータ等</td> </tr> <tr> <td>その他資料データ</td> <td>道路施設基本データ</td> </tr> <tr> <td>設備図書データ</td> <td>設備図書データ</td> </tr> </tbody> </table>		工事完成図書の種類	備考	紙の成果品	電子媒体納品書		電子納品チェック記録	電子納品チェックシステムによる確認結果の印刷物	電子成果品	工事完成図	CADデータ	工事管理台帳	台帳データ	BIM/CIMデータ	BIM/CIMデータ	工事完成図のCADデータ	SXF形式	台帳データ	生コンクリート品質記録表等	地質データ	TRABISデータ等	その他資料データ	道路施設基本データ	設備図書データ	設備図書データ	BIM/CIM データを追加
	工事完成図書の種類	備考																																																					
紙の成果品	設備図書	設備取扱説明書																																																					
	電子媒体納品書																																																						
電子成果品	電子納品チェック記録	電子納品チェックシステムによる確認結果の印刷物																																																					
	工事完成図	CADデータ																																																					
	工事完成図のCADデータ	SXF形式																																																					
	工事管理台帳	台帳データ																																																					
	台帳データ	生コンクリート品質記録表等																																																					
	地質データ	TRABISデータ等																																																					
	その他資料データ	道路施設基本データ																																																					
	設備図書データ	設備図書データ																																																					
	工事完成図書の種類	備考																																																					
紙の成果品	電子媒体納品書																																																						
	電子納品チェック記録	電子納品チェックシステムによる確認結果の印刷物																																																					
電子成果品	工事完成図	CADデータ																																																					
	工事管理台帳	台帳データ																																																					
	BIM/CIMデータ	BIM/CIMデータ																																																					
	工事完成図のCADデータ	SXF形式																																																					
	台帳データ	生コンクリート品質記録表等																																																					
	地質データ	TRABISデータ等																																																					
	その他資料データ	道路施設基本データ																																																					
	設備図書データ	設備図書データ																																																					

電子納品等運用ガイドライン【土木工事編】 新旧対照表

項目(番号は改定前)	電子納品等運用ガイドライン【土木工事編】 R4.3 第1版	電子納品等運用ガイドライン【土木工事編】 R5.3	理由
7.2. 電子媒体で納品する場合	<p>88</p> <p>内容</p> <p>図 7-2 電子検査の準備 (例)</p>	<p>88</p> <p>内容</p> <p>図 7-2 電子検査の準備 (例)</p>	<p>DTD バージョンを変更</p>
8.1. オンラインで納品する場合	<p>8.1.1. 電子成果品の保管</p> <p>発注者は、情報共有システムを活用して電子成果品を保管します。電子成果品は工事目的物が供用される限り保存が必要な電子データです。</p> <p>(後略)</p> <p>図 8-1 電子成果品の保管管理</p>	<p>89</p> <p>8.1.1. 電子成果品の保管</p> <p>発注者は、<b>情報共有システム</b>を活用して電子成果品を保管します。電子成果品は工事目的物が供用される限り保存が必要な電子データです。</p> <p>(後略)</p> <p>図 8-1 電子成果品の保管管理</p>	<p>文言の変更</p>

電子納品等運用ガイドライン【土木工事編】 新旧対照表

項目(番号は改定前)	電子納品等運用ガイドライン【土木工事編】 R4.3 第1版		電子納品等運用ガイドライン【土木工事編】 R5.3		理由
	頁	内容	頁	内容	
9.1. スタイルシート (XSL ファイル) の活用	94	「電子納品要領 (工事)」では、各管理ファイルのスタイルシート (XSL ファイル) のファイル名は「INDE_C08. XSL」、 「REGIST06. XSL」、「OTHR05. XSL」とすることが定められています。	94	「電子納品要領 (工事)」では、各管理ファイルのスタイルシート (XSL ファイル) のファイル名は「INDE_C09. XSL」、 「REGIST06. XSL」、「OTHR05. XSL」とすることが定められています。	DTD バージョン を変更
9.2. 事前協議チェックシート (土木工事用)	95		95		最新の要領を追加  DTD バージョン 変更

電子納品等運用ガイドライン【土木工事編】 新旧対照表

項目(番号は改定前)	電子納品等運用ガイドライン【土木工事編】 R4.3 第1版		電子納品等運用ガイドライン【土木工事編】 R5.3		理由
	頁	内容	頁	内容	
9.3. 用語解説	100	<p>OCF 検定                      OCF 検定は、(一社)オープン CAD フォーマット協議会が実施する、CAD ソフトウェアやビューアの SXF 仕様への準拠性を検定するものです。この検定に合格した CAD ソフトウェアやビューアは、SXF データの互換について一定の基準が満たされていることから、目視確認等において、OCF 検定合格のビューア等を使用することとしています。検定内容の詳細については(一社)オープン CAD フォーマット協議会のホームページを参照してください。  <a href="http://www.ocf.or.jp/">http://www.ocf.or.jp/</a></p>	100	<p>OCF 検定                      OCF 検定は、(一社)OCF が実施する、CAD ソフトウェアやビューアの SXF 仕様への準拠性を検定するものです。この検定に合格した CAD ソフトウェアやビューアは、SXF データの互換について一定の基準が満たされています。検定内容の詳細については(一社)OCF のホームページを参照してください。  <a href="http://www.ocf.or.jp/">http://www.ocf.or.jp/</a></p>	文言の削除